

スクールバス運行業務委託について 障がい者受入施設について



こしむら おさむ
越村 修 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

観光建設公営企業委員会
(委員長)

広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

- インフルエンザ予防接種助成
- グランドデザインに係る来宮駅前整備

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



【質問】 スクールバス運行業務委託の予算積算内容は。

【答弁】 貸切バスの場合、間制運賃とキロ制運賃を合算した金額をベースに事業費を算定。

【質問】 令和9年度当初、伊豆山地区から桃山小学校へ通学する児童数は何人を想定しているか。

【答弁】 24人と見込んでいる。

【質問】 年間費用は児童一人当たり188万円、合計4,510万円となる。一方、生成A-1の試算によれば、

児童2人でタクシ-1台を利用した場合、児童一人当たり約20万円で、児童24人合計では委託費の9分の1程度となるがいかがか。

【答弁】 タクシ-による運行を議論し最適解を見出していく。

【質問】 障がい者受入施設では人材が確保できない状況。何が原因と考えるか。

【答弁】 特殊な業務に不安を持たれることや、最低賃金と同程度では隣の神奈川県に人材が流出している状況。

【質問】 人材がいなければ通所の希望に十分に答えられない。就職後数年間の人件費に対する補助を検討して頂けないか。

【答弁】 例えば離職する起点と言われる3年間などを時限的な措置として、過度の財政負担に留意して制度設計の検討を進める。

【質問】 現状の物価高騰対応としてガソリン代等の支援ができないか。

【答弁】 他の施策との重複や財政負担の程度を踏まえ検討を進める。

水道料金・下水道使用料の値上げについて 外出が困難な高齢者の外出支援策について



いなむら ちひろ
稲村千尋 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会
(副委員長)

公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

- 伊豆山の復旧・復興■市民ホールと庁舎の再編建替え

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



【質問】 市は3年連続で水道料金を10%、5%、4%引き上げました。市民の皆さんはやつと値上げが終了かと思いきや、市は来年度も19%引き上げる計画である。そして、その2年後に下水道使用料を17%、その2年後に水道料金を22%、その2年後に下水道使用料を12%、7年間に4回の値上げを計画している。これでは熱海に移住を考えている人は移住を止めてしまい、市民の生活もさらに厳しくなると考える。市長は今後、引き上げ率を抑える決意があるのか。

【答弁】 改定率については、可能な限り抑制できるよう努めてまいりたい。

【質問】 市は今年度、2つの高齢者活動支援事業に8,800万円予算計上したが、この事業は比較的元気な高齢者が対象である。日本人のみの高齢化率が50%に達した熱海は通院や買い物等でバスを利用したくてもバス停まで歩くのが大変困難な高齢者が大勢いるが、市長は6期目に外出困難な方の支援策に取り組む考えがあるのか。

【答弁】 2つの高齢者活動支援事業をスタートさせ、その実績等を踏まえ、事業内容に手を加えたい。

【要望】 市長の答弁は、6期目に当選されても外出が困難な方の外出支援策に積極的に取り組む姿勢には見えない。外出が困難な方の外出支援策を強く要請する。